

これからの教育・福祉を考える会主催 第11回拡大研究会・学習会

『これからの教育・福祉の課題と今後に向けて』



特別支援学校（知的、肢体）教員として、多くの子どもたちやご家族と関わってきました。

定年退職後は、特別支援学校・外部専門員、障害幼児通園、重心の方の訪問カレッジ等に携わり、「子どもたちが、大人になっても社会で幸せに暮らせるように」、そのための支援をずっと考えてきました。

実はわが家にも、知的に重度の自閉症の息子がおり、親としての経験や思いもたくさんあります。年齢や、発達等の状態像によって、本人、家族のニーズもどんどん変わっていきます。

教員として、そして母として、よりよい支援について考えるための具体的な「何か」をお伝えできれば幸いです。

（以上、ご本人のメッセージから）

講師：磯部 裕子氏 臨床発達心理士（元都立七生特別支援学校主幹教諭）

日時：2019年11月29日（金）18:15～20:00

場所：東京未来大学 スカイツリーライン（東武伊勢崎線）堀切駅徒歩2分
B225 教室（正門を入れて左手側の建物2F）

申込み：11月27日（水）までに FAX か メール をお願いいたします。

申込み先：東京未来大学 こども心理学部 上田 征三

参加費 無料

FAX：03-5813-2529 Mail：ueda-yukumi@tokyomirai.jp

磯部 裕子氏の主なプロフィール

東京都の特別支援教育の肢体不自由校、知的障害校で勤務され、定年退職後の現在は、複数の特別支援学校の外部専門員や障害幼児通園の保育士研修等で講師をされている。

教師を育成する、東京教師道場立ち上げ時における特別支援教育部門の中心メンバーでした。また、障害児を持つ母親としての経験を生かされて、学校現場と福祉現場で指導されています。

最終回のご挨拶：本会は、今後の特別支援教育や障がい児・者福祉を考えることを目的に、上田征三・岡本明博（東京未来大学）、学外研究協力者として藤田誠氏（元社会福祉法人あだちの里常務理事）・木村泰子氏（元都立南花畑特別支援学校校長）、綿引清勝氏（元都立南花畑特別支援学校主幹）をお招きした任意の研究会ですが、事務局メンバーの異動等により、勝手ながら本年度をもって終了せざるを得なくなりました。2015年10月の初回から今回まで、何より関係する皆様の幅広いご支援とご協力を賜りましたことに心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。なお、事務局は、年度末まで活動する予定ですので、引き続きよろしく願い申し上げます。 お問合せ先：東京未来大学こども心理学部教授 上田 征三

『これからの教育・福祉の課題と今後に向けて』

2019年11月29日(金)の磯部 裕子氏の講演会に出席します。

番	所属	職	氏名
1			
2			
3			
4			
5			



東武スカイツリーライン(東武伊勢崎線)「堀切」駅より徒歩 2 分



京成本線「京成関屋」駅より徒歩 8 分



JR 常磐線・東京メトロ千代田線・東京メトロ日比谷線・つくばエクスプレス・
東武スカイツリーライン(東武伊勢崎線)「北千住」駅より徒歩 15 分